

「駆け抜ける! 輪中駅伝大会」



【写真】第32回木曾岬輪中駅伝大会より：記事はP12へ掲載

主な内容

木曾岬わいわい市場 賑わいました!	2
区長会役員決定	3
雑紙は資源ごみへ出しましょう!	5
ふれあい広場開催日変更のお知らせ	6
第32回輪中駅伝大会	12
在宅医療・介護連携推進事業のご紹介	14
災害外国人サポーター研修開催	16



木曾岬町の人口と世帯数 2月1日現在

人口	6,405人	(前月比+3)
男	3,255人	(前月比+2)
女	3,150人	(前月比+1)
世帯数	2,434世帯	(前月比+6)

木曾岬 わいわい市場

町内外から
多数の来場者で賑わいました!

去る1月28日、木曾岬町役場において今年度3回目の「木曾岬わいわい市場」を開催しました。

数日前の大雪と雪が舞う悪天候の中、町内外の大人・大学生・高校性・中学生・小学生・幼児など800人を超える来場者・出店者で賑わいました。

今回も、青空市・マルシェやかえっこバザールの他に、新たに女性が輝くをコンセプトにシンデレラブースお店を出店しました。

ジュニアPR大使は、当日のライブインタビューで取材の成果を発揮したり、PR大使の店では、事前に町の特産品である「海苔」や「野菜」を生産者に取材し、イベント前日にポップの作り方、仕入れ額に対して販売価格等を学習し、仕入れた品は午前で完売となりました。

市場終了後に、中学生と大学生が、その後に大人が「KPT法」【K(継続)・P(課題)・T(挑戦)】による振り返りを行い、課題や挑戦したいことが多く挙げられました。

これからも、子どもから大人までが共に学び交流し、チャレンジ・創造することをコンセプトに新たな地域の魅力と人材を発掘し、多世代・多様種の方々が交流でき、まちに賑わいを創出するために、皆さんと企画を検討したいと思えます。

※企画・運営に興味のある方は、事務局までご連絡ください。

●連絡先/役場総務政策課 ☎68-6100

青空市・マルシェ



ジュニアPR大使



ライブインタビュー



ジュニアPR大使のお店。午前中に完売

かえっこバザール



お手伝いの様子



おもちゃの交換の様子

わたしたちの
まちな
NEWS

INFORMATION
きそさき

生活のミニ情報

警察署コーナー

教育委員会だより

こんにちは保健師です

カレンダー



4月からの 町立幼稚園・保育園について

木曾岬町立南部幼稚園・保育園と中部幼稚園・保育園は、平成30年4月からひとつに統合し現在の中部幼稚園・保育園の施設で教育・保育を実施します。

近年、木曾岬町では出生児数に比例して入園児数が減少し、1学級の人数が10名ほどの学年もあります。また、2つの園の児童数の隔たりも大きいことから、統合し子どもたちが同じ環境の中で、社会性や自主性を養うために望ましい集団規模での教育・保育を行うための統合です。



【現在の中部幼稚園・保育園】

- 名 称 / 木曾岬町立木曾岬幼稚園、木曾岬町立木曾岬保育園
- 場 所 / 木曾岬町大字和泉431番地1



平成30年 区長会の役員が決まりました

1月21日(日) 午前9時より、役場会議室において第1回の区長会が開催され、平成30年区長会長、副会長および各支部の役員が決定しましたので、お知らせします。

当日は、今後の行事報告や各協議事項等について意見交換を行いました。区長の皆様には、これから一年間、住みよい町づくりのために行政と地域のパイプ役をお願いします。

- 会 長(3B支部役員) 森 義則
- 副会長(1支部役員) 道藤 忠由
- 2支部役員 花井 光正
- 3A支部役員 服部 高成
- 4支部役員 山本 雅子
- 5支部役員 夏目 正



平成30年 区長紹介(敬称略)

新加路戸 上加路戸 中加路戸 大新田	道藤 忠由
外平喜	伊藤 健二
近江島	花井 光正
西対海地	伊藤 涉
田代	伊藤 和盛
脇付	西村 一郎
脇付(脇付住宅)	黒宮 康行
雁ヶ地	水谷 稔
雁ヶ地(田代住宅)	中里 満博
福崎	黒宮 清春
豊崎	伊藤由紀美

上見入	上田 弘
東見入	平松 孝浩
下見入	伊藤 一博
上和泉	加藤 寛
下和泉	古村 精康
富田子・かおるヶ丘	尾崎 一夫
川先	丹村 暁
中和泉	三輪 元行
小和泉	服部 高成
小林	宇佐美辰夫
西白鷺川	夏目 正
白鷺	大橋 崇
源緑	花井 義武

下藤里	杉野 光義
上藤里	花井 敏夫
松永	平野 洋二
栄	橋之爪 博
南栄	樽見 仁美
新富田子	森 義則
藤里台	阿部 正春
辰高	上村 誠
中栄	内山 康弘
東富田子	大堀 伸幸
なぎさ台	山本 雅子
第2栄	樋口 尚弘

ご確認ください!

防災行政無線戸別受信機の交換を行います

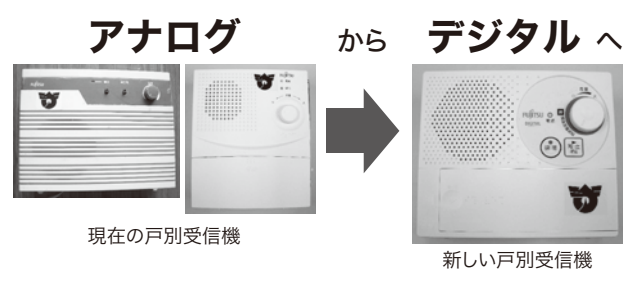
木曾岬町では、平成27年度から平成29年度の3年間でデジタル対応の新しい受信機とアンテナに交換させていただきますが、交換がまだの方が見えたら大変お手数ではありますが、下記までご連絡をお願いします。

なお、古い個別受信器につきましては**平成30年3月12日(月)**をもって利用できなくなりますのでご注意ください。

みなさまのご理解とご協力をお願いします。

★年度別交換予定地区一覧

交換予定年度	交換予定地区
平成27年度	白鷺・源緑・下藤里・上藤里・松永・藤里台・なぎさ台
平成28年度	上和泉・下和泉・富田子・中和泉・小和泉・栄・南栄・新富田子・かおるヶ丘・中栄・東富田子・第2栄
平成29年度	新加路戸・上加路戸・中加路戸・大新田・外平喜・上見入・東見入・下見入・辰高・近江島・西対海地・田代・小林・脇付・雁ヶ地・福崎・豊崎・川先・西白鷺川



●問合せ先/役場 危機管理課 ☎68-6101

平成30年度 資源ごみ回収団体の 募集について

町では、ごみの減量とリサイクルの推進を図るため、家庭から排出される資源ごみを回収する団体に対し、回収量に応じた補助金を交付しています。平成28年度は6団体で122tの資源ごみを回収していただき、ごみの減量化に貢献していただきました。

つきましては、平成30年度についても下記の要領で実施団体を募集しますので、希望される団体の代表者の方は、住民課窓口へ備え付けの登録申請書に必要事項を記入の上、下記期限までに申請していただきますようお願いいたします。なお、登録申請書は町のホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。



●申請期限

3月30日(金)

●提出先

住民課

●登録資格

次の条件をすべて満たす団体とします。

- ①町内在住者で構成される団体で、営利を目的としない団体
- ②平成30年度上半期・下半期において各2回以上の回収活動をする団体

●対象品目

- 紙類 (新聞、雑誌、段ボール、牛乳パック)
- 缶類 (アルミ缶、スチール缶)
- ビン類 (透明・茶色・その他の色)
- 布類
- 金属類 (フライパン、鍋等)
- ペットボトル、トレイ

●補助金額

4円/kg

●問合せ先

役場 住民課

☎68-6103

雑紙は資源ごみへ 出しましょう！

皆さんには資源ごみ回収にご協力いただいておりますが、可燃ごみの中には多くのリサイクル可能な紙類が排出されていることから、「雑誌・雑紙の出し方」についてお知らせします。

●**雑紙(ぞつがみ)**とは
新聞、チラシ、雑誌、段ボール、飲料用紙パック以外でリサイクル可能な紙類のことです。

●出し方

町では「雑誌・雑紙」として資源ごみ回収しています。「雑誌・雑紙」のフレコンへ入れてください。フレコンには、ひもを外して入れてください。地区によ

出せるもの

- 封筒、はがき(圧着はがきは除く)



窓のセロファンは可燃ごみへ

- 学校などのプリント類



※ホッチキスの針は
取除き可燃ごみへ

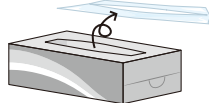
- 包装紙



- ワイシャツの台紙

- 紙製のファイル
プラスチックは可燃ごみへ

- ティッシュの箱



ビニール部分は可燃ごみへ

- 手さげ袋
(ビニールコーティングされたものは除く)



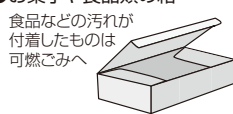
取っ手が紙以外のものは取り除き
可燃ごみへ

- カレンダー



留め具は
不燃ごみへ

- お菓子や食品類の箱



- パンフレット
カタログ



- 紙袋



- ダイレクトメール類



- ノート類

出せないもの

可燃ごみへ出してください

- 写真、
写真プリント用紙



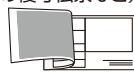
- 感熱紙
(レシート、FAX用紙)



- 食べ物・油などで
汚れた紙



- カーボン紙、感圧複写紙
(宅配便の複写伝票など)



- 防水加工された紙
(紙コップ、上皿、紙製の
ヨーグルトの容器など)



- テープなどの粘着物の
ついたもの



- 紙以外のものが
貼りあわせてあるもの



- 圧着はがき



- シュレッダー処理した紙

- トイレトーパーの芯

- ビニールコーティングされた紙

●問合せ先

役場 住民課

☎ 68-6103

●資源ごみ回収事業

場所	回収場所・回収時間
地区別20ヶ所	第4日曜日 午前7時(午前7時30分、午前8時) ～午前8時30分 (開始時間は地区により異なります。)
輪心乃里	輪心乃里車庫内 月～金(祝日・年末年始を除く) 午前9時～午後5時 土・日(毎月第4日曜・年末年始を除く) 午前8時～正午 年末年始以外は、土・日が祝日の場合も実施します。

※輪心乃里に小型家電を出される時は、さくら作業所へ連絡してください。(☎68-2760)

一人親家庭等 児童入学・卒業祝い金

本町では一人親家庭等の児童の入学・卒業に要する費用の軽減を図り、児童の健全な育成を目的として、一人親家庭等の児童に対し「入学・卒業祝い金」を給付しております。

●対象者

町内に住所を有する一人親家庭の児童及び遺児で小学校へ入学しようとする者及び、小学校または中学校を卒業しようとする者。

●給付金額

小学校入学	一人につき	5,000円
小学校卒業	一人につき	10,000円
中学校卒業	一人につき	10,000円

●提出期限

3月30日(金)

●問合せ先

役場 福祉健康課

☎ 68-6104

3月は自殺対策強化月間です!

3月は自殺対策強化月間です。心の病気は自分では気づかないうちにかかっているもの。1人で悩まず身近な方に相談してみましよう。また、早めに専門家の支援を受け、適切な治療を受けることで治すことも可能です。

木曾岬町では保健師によるこの健康相談や精神科医・心理士

による専門相談も実施しておりますので、「おかしいな…」と思ったら早めにご相談ください。ご家族からの相談もお受けしています。

●相談および問合せ先

木曾岬町保健センター
☎68-6119



注意

「伸びゆく木曾岬町のふれあい広場2018」

開催日変更のお知らせ

毎年、春分の日を開催しています「伸びゆく木曾岬町のふれあい広場」の今年度の開催日は、諸事情により平成30年**3月18日(日)**の開催となります。

3月に配付しました行事・健康カレンダーでは3月21日(水・祝)の開催となっていますが、**3月18日(日)**となりますのでご注意ください。

親子ふれあいクッキング

のお知らせ

- 日 時 / 3月26日(月) 午前9時30分～午後1時30分
- 場 所 / 町保健センター 調理室
- 対 象 / 小学生と保護者
- 定 員 / 12組24名(当日は託児あり)
託児は生後10ヶ月以上 先着7人まで
オムツ、ミルク持参の事
託児時間9時30分～11時30分
(乳幼児は食事無し)
- 参加費 / 大人300円・子ども200円
- 持ち物 / エプロン、三角巾、布巾2枚、子どものスリッパ
- 申込方法 / 3月19日(月)までに
保健センター(☎68-6119) 管理栄養士まで
お電話もしくは保健センター窓口でお申し込みください。(定員になり次第締め切ります。)



木曾岬町のラジオ番組

「きそさきステーション」

木曾岬町民みんなが主役。木曾岬町に係る「ひと・もの・こと」や木曾岬町にまつわる内容の投稿を募集して木曾岬町の魅力を町内外へ発信しています。

FM-CTY 76.8MHZにて絶賛放送中

- 第1・第3水曜日/午後10時～午後10時29分
- 第1・第3金曜日/午前11時～午前11時29分

※スマートフォンやタブレットをお持ちの方はCTY-FM公式アプリをダウンロードすると番組をお楽しみいただけます。

生活のミニ情報

遺言の日・遺言相続無料電話相談会

(弁護士による電話相談)

●日 時

4月16日(月)

午前10時～午後4時まで

●電話相談

059-228-3143

●相談担当

当会高齢者・障害者支援センター所属弁護士 9名程度

●相談内容

遺言書の書き方・相続に関する疑問点・後々相続でトラブルにならないよう今できること・相続問題で現にお困りの内容など、遺言と相続に関する問題全般に対応します。

問 三重弁護士会事務所

☎059-228-2232

または当会ホームページ

(<http://mieben.info/>)を

ご覧ください。

国家公務員募集

人事院は平成30年度に次の採用試験を行います。

受験案内等は人事院ホームページからダウンロードできます。また、受験申込みはインターネットにより行ってください。詳しくは当事務局までお問い合わせください。

受付期間
6月18日(月)～6月27日(水)
第1次試験日
9月2日(日)

人事院中部事務局

第二課試験係

☎052-961-6838
http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm

普通救命講習会開催のお知らせ

●開催日時

5月14日(月) 6月4日(月)
7月2日(月) 8月6日(月)
9月3日(月) 10月1日(月)
11月5日(月) 12月3日(月)
平成31年2月4日(月)
平成31年3月4日(月)
午前9時～正午

●開催場所

桑名市大字江場7番地
桑名市消防本部
2階コミュニティセンター

●申込方法

「普通救命講習申込書」に必要事項を記入の上、桑名市役所 防災・危機管理課まで、ファックス・メール・郵送・持参(執務時間内：平日午前8時30分～午後5時)のいずれかでお申し込みください。
☎0594-244-5297

(お問い合わせ先)
☎0594-244-2945
E-MAIL bosaim@city.kuwana.lg.jp

〒511-8601 桑名市中央町
2丁目37番地

※「普通救命講習申込書」については、桑名市ホームページにアップロードしておりますので、ダウンロードしてください。

「桑名市HPトップ画面」→「消防本部・消防署」→「講習会」→「救命講習のご案内」→「普通救命講習」

●受付期間

4月2日(月)から開催日の1週間前の金曜日まで
(土・日・祝日を除く、午前8時30分から午後5時まで)

●受講料は必要ありません

●受講上の留意事項

- 筆記用具を持参してください
- 動きやすい服装、靴でお越しください
- 講習開始時間に遅刻または途中での退席及び早退した場合は、講習修了とは認められません(修了証は交付されません)
- 駐車台数に限りがあります。可能な方は、公共交通機関、乗り合わせ等でのご来場にご協力をお願いします

普通救命再講習会開催のお知らせ

「桑名市HPトップ画面」→「消防本部・消防署」→「講習会」→「救命講習のご案内」→「普通救命再講習」

●受付期間

3月1日(木)から4月・6月・8月・10月・12月については開催日のおおむね2ヶ月前から1週間前までに、お申込みください。
(午前8時30分から午後10時まで)

●受講料は必要ありません

●受講上の留意事項

- 普通救命修了証を必ず持参してください
- 筆記用具を持参してください
- 動きやすい服装、靴でお越しください
- 講習開始時間に遅刻または途中での退席および早退した場合は、講習修了とは認められません(修了証は交付されません)
- 駐車台数に限りがあります。可能な方は、公共交通機関、乗り合わせ等でのご来場にご協力をお願いします

●申込方法

「普通救命再講習申込書」に必要事項を記入の上、桑名市消防署各分署・いなべ消防署まで、ファックス・メール・郵送・持参のいずれかでお申し込みください。(終日可能)
※「普通救命再講習申込書」については、桑名市ホームページにアップロードしておりますので、ダウンロードしてください。

講習日	講習場所	連絡先
4月 8日(日)	西分署 桑名市赤尾2107-2	☎0594-32-5999 FAX0594-32-6001 E-mail ssnisim@city.kuwana.lg.jp
6月 3日(日)	大山田分署 桑名市大山田一丁目7-1	☎0594-31-5564 FAX0594-31-9890 E-mail ssoyamadam@city.kuwana.lg.jp
8月 5日(日)	多度分署 桑名市多度町小山1243	☎0594-48-3199 FAX0594-48-5699 E-mail sstadom@city.kuwana.lg.jp
10月21日(日)	長島木曾岬分署 桑名市長島町大字松ヶ島43	☎0594-42-3651 FAX0594-42-3869 E-mail ssnagakism@city.kuwana.lg.jp
12月 2日(日)	いなべ消防署 いなべ市大安町高柳418	☎0594-78-1999 FAX0594-78-2744 E-mail ssinaminam@city.kuwana.lg.jp

●一般職試験
(高卒者試験・社会人試験(係員級)、税務職員試験)
受験案内等の人事院ホームページ掲載日
5月8日(火)

●一般職試験(大卒程度試験)
受験案内等の人事院ホームページ掲載日
2月1日(木)
受付期間
4月6日(金)～4月18日(水)
第1次試験日
6月17日(日)

●総合職試験
(院卒者・大卒程度試験)
受験案内等の人事院ホームページ掲載日
2月1日(木)
受付期間
3月30日(金)～4月9日(月)
第1次試験日
4月29日(日)

国民年金のお知らせ

国民年金保険料は

口座振替がお得です！

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される「早割制度」や、現金納付よりも割引額が多い「6か月前納」「1年前納」「2年前納」もあり大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参の上、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

資格期間が10年以上となれば、年金を受けとれるようになります！

「資格期間」とは？

◎国民年金の保険料を納めた期間や免除された期間

◎サラリーマンの期間

(船員保険を含む厚生年金保険や共済組合等の加入期間)

◎年金制度に加入していなくても資格期間に加えることができる期間

(「カラ期間」と呼ばれる合算対象期間)
これらの期間を合計したもの

が「資格期間」です。

資格期間が10年(1200月)以上あると、年金を受けとることが出来ます。

注：年金の額は、納付した期間に応じて決まります。

40年間保険料を納付された方は、満額を受けとれます。

(10年間の納付では、受ける年金額は概ねその4分の1になります。)

★資格期間が10年未満の方へ

「年金加入期間の確認のお知らせ(案内)」を送付しています。お手元に届いたら必ずご確認ください。年金事務所へ相談の際は、「ねんきんダイヤル(0570-051165)」へ予約の上、来訪願います。

問 役場 住民課

☎68-6103

四日市年金事務所

国民年金課

☎059-353-5513

「堆肥の無料配布」のお知らせ

河川の堤防除草で発生した刈草や剪定枝を利用して作った堆肥を無料にて配布します。

●配布日時

3月26日(月)～27日(火)
午前9時30分～午後4時

【小雨決行】

ただし、無くなり次第終了とします。

●配布場所(2箇所同時開催)

- ・桑名市長島町西川
- (国営木曾三川公園カルチャービレッジ)南側
- ・海津市海津町本阿弥新田
- (JAにしみの 西江支店)北東付近

●配布条件

- ・家庭菜園等、自家消費の使用が提供の条件で、第三者への転売等の営利目的の方には提供できません。
- ・袋詰めはしていません。各自で袋や道具は持参してください。
- ・作業時の安全には十分注意し、ケガ等は自己責任でお願いします。

- ・事前の申込みは必要ありません。直接現地へお越しください。
- ・提供する堆肥の使用により植物に異常が発生した場合の損害について、当方では一切責任は負えません。

問 国土交通省木曾川下流河川事務所 管理課

☎0594-24-5717

ホームページ

<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/index.html>

津地方法務局における国籍事務の取扱庁が変更されます

4月2日(月)から、津地方法務局における国籍事務の取扱庁が変更され、木曾岬町に住所を有する方の左記の申請または届出等については、津地方法務局四日市支局において手続を行うこととなります。

記 帰化許可申請

：外国人の方が日本国籍取得のため、法務大臣に申請するものです。

届出による国籍取得

：国籍法に定められた外国籍の方が、届出することで日本国籍を取得するものです。

国籍離脱

：日本国籍とそれ以外の国籍を持つ重国籍の方が日本国籍を離脱する手続です。

その他の国籍に関する相談

：国籍に関する相談をお受けします。

※詳しくは、津地方法務局四日市支局へお尋ねください。

問 津地方法務局四日市支局

〒510-0068 四日市市三栄町 4-11

四日市法務合同庁舎2階

☎059-353-4365 (代表)

協会けんぽ三重支部の加入者・事業主の皆様へ

平成30年3月分(4月納付分)から協会けんぽの保険料率が改定されます。

三重支部の健康保険料率、介護保険料率(全国一律)は引き下げとなります。

※任意継続被保険者の方は、本年4月分の保険料率から改定されます。

現行 給与・賞与の 9.92%	健康保険料率	平成30年3月分～ 給与・賞与の 9.90%
現行 給与・賞与の 1.65%	介護保険料率	平成30年3月分～ 給与・賞与の 1.57%

問 全国健康保険協会 三重支部
協会けんぽ
〒514-1195 津市栄町4-255
津栄町三交ビル

☎059-225-3317

(企画総務グループ)

受付時間

平日午前8時30分～

午後5時15分

<http://www.kyoukaikempo.or.jp/>

**裁判所職員採用総合職試験
(裁判所事務官・家庭裁判
所調査官補、院卒者区分・
大卒程度区分)および一般
職試験(裁判所事務官、大
卒程度区分)について**

●受付期間

インターネット

…4月2日(月)午後3時～

4月10日(火)

郵送

…4月2日(月)～

4月4日(水)当日消印有効

●第1次試験日

5月13日(日)

●受験資格

総合職試験(院卒者区分)

…昭和63年4月2日以降に生

まれた者であって、大学院

修了者及び修了見込みの者

総合職試験(大卒程度区分)

…昭和63年4月2日から平成

9年4月1日までに生まれ
た者、平成9年4月2日以
降に生まれた者であって、
大学卒業者および卒業見込
みの者

一般職試験(大卒程度区分)

…昭和63年4月2日から平成

9年4月1日までに生まれ

た者、平成9年4月2日以

降に生まれた者であって、

大学卒業者、短期大学卒業

者および高等専門学校卒業

者並びに各卒業見込みの者

※受験資格の詳細については、

裁判所ウェブサイト(<http://www.courts.go.jp/saiyo/index2.htm>)または受験案内でご確認ください。

資料請求

受験案内は、2月16日(金)か

ら裁判所のウェブサイトに掲

載することにも、最寄りの裁

判所で配布する予定です。

問 津家庭裁判所事務局総務課
人事第一係

☎059-226-4876

(ダイヤルイン)

FAX 059-225-0387



警察署コーナー



■桑名警察署
■木曾岬駐在所

☎(0594)24-0110
☎65-3635

ネットを通じた犯罪被害が増加しています!

インターネットには、

- 薬物やわいせつな内容などの有害情報
- コミュニケーションサイトでのトラブルやいじめ
- 自撮り被害(下着姿や裸の画像を他人に送信する被害)

に遭う危険があります。

ネットの危険からお子様を守るために

●フィルタリングを利用する

お子様がインターネットを利用される場合、年齢や使い方に合わせてフィルタリングの設定をしましょう。フィルタリングは不適切な情報や危険な出会い等を防ぐために有効です。フィルタリングの利用については、利用するスマートフォンやタブレットなどの販売店にご相談ください。

●保護者が学び、お子様に教える

お子様を守るために、まず保護者がインターネットの危険性と適切な利用方法を学び、お子様に教えましょう。例えば、

- ネットオークション、偽サイトなどによる詐欺被害
 - コミュニティサイトなどで知り合った相手からの性的犯罪被害や誹謗中傷
 - 不正アプリによる個人情報の漏えい
- などについては大人も被害に遭うケースが多発しています。

●ネット利用時のルールを決める

- お子様とよく話し合い
 - 個人情報(名前、住所、携帯電話、学校名、顔写真)やパスワード、IDなどを教えたり書き込まない。
 - 社会ではいけないことはインターネット上でもしない。
 - パスワードは保護者が管理する。
 - インターネットで知り合った人と会わない。
 - トラブルのときは、すぐに保護者に相談する。
- などルールを決めましょう。
また、決めたルールを守る習慣を身につけさせましょう。

●警察安全相談電話 [＃9110] [059-224-9110]
※平日の午前9時～午後5時まで

●桑名警察署 [0594-24-0110]

町内1月の交通事故 ()…平成30年累計
●件数/10件(10件) ●死者数/1人(1人) ●負傷者数/2人(2人)

シリーズ

地域とともに子どもの育ちを創造する ～CSの可能性を求めて⑫～

木曾岬町では平成28年4月にコミュニティ・スクール(CS)を導入し、学校(園)目標やビジョンを地域の方や保護者と共有を図り、協働して子どもを育てていく「地域とともにある学校(園)づくり」を進めています。3月号では、中学校の「地域とともにある学校づくり」の取組についてご紹介します。

学校と保護者の連携・協働の基盤づくりをめざして ～コミュニティ・スクール学習会より～

木曾岬中学校では、年間3回の学校運営協議会を開催し、委員の皆様から学校運営に関して毎回貴重なご意見をいただいております。コミュニティ・スクールとして、学校運営に地域の声を生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりをめざしています。地域の皆様の温かいご支援を受け、昨年と比べると地域と協働した取組も増えてきました。学校としてはうれしい限りです。

しかしながら、保護者の方にはコミュニティ・スクールとしてまだなじみが薄く、十分にご理解をいただいているとは言えないところもあります。そこで、「コミュニティ・スクールについてもっと知ろう!」というテーマで、昨年12月22日(金)にPTA合同委員会に合わせてコミュニティ・スクール学習会を開催しました。



当日は木曾岬町教育委員会の山下指導主事に来ていただき、「コミュニティ・スクールとは何か」「どんなメリットがあるのか」「木曾岬町がこれから取り組もうとしていること」などの説明をしていただきました。その後、各学年グループに分かれて、「家庭学習」「スマホやゲームとの付き合い方」「読書」について、家庭生活の中でどんなことができるのか、地域との連携で何ができるのかを話し合いました。和気あいあいの雰囲気の中でたくさんの意見が出されましたが、「できることから協働を始める」ことで、参加者の共通理解を図ることができました。

【第3回木曾岬中学校学校運営協議会】

1月26日(金)に今年度最後の学校運営協議会を開催しました。「学校の取組の報告」「生徒・保護者アンケートについて」「学校自己評価について」の議題で協議をしました。

委員の皆様からは、「学校・保護者・地域のみならず子どもたちを見ていかなければならない」「教育ボランティア等の活用を増やしてはどうか」などの意見をいただきました。また、スマホ等の適切な利用については、子どもたちの健全な成長に関わることなので、町全体で連携していくことが効果を高めることにつながっていくことも提案されました。今回いただいたご意見を真摯に受け止め、中学校としてさらなる一歩を踏み出していきたいと考えます。



▼“第1回金魚カップミニバスケットボール大会” 木曾岬ミニバスケットボールクラブが見事優勝!!

昨年12月17日(日)弥富市弥生小学校体育館にて、小学校4年生以下の男子の大会「金魚カップ」が開催されました。男子のみではメンバーが足りない木曾岬ミニバスケットボールクラブは、男女合同チームで出場し、愛知・岐阜・三重から集まった16の強豪チームを相手に見事優勝することができました。



日頃は、男女ともにメンバー不足の問題があり、一勝することすら難しいのですが、この結果により個人の力が認められ、部員の大きな励みになりました。

木曾岬ミニバスでは小学生の団員を募集しています。興味がある方は、近くのミニバス部員へ声をおかけください。

▼レスリングの花井瑛絵さん(源緑輪中) 天皇杯 女子レスリング57kg級で第3位!!

昨年12月20日(水)～23日(土)に駒沢体育館(東京都)で開催された「天皇杯平成29年度全日本レスリング選手権大会」の女子57kg級で花井瑛絵さん(至学館高3年)が第3位という輝かしい成績を収められました。



花井瑛絵さんから「準決勝で対戦した相手は同校の先輩で戦いにくく力が及びませんでした。今後はシニアの大会でも上を目指して頑張るので応援よろしくお願いします!」と力強いコメントがありました。

今後のさらなる活躍を期待しています。

▼“第13回東員町長杯争奪東員武道館少年柔道大会”大会結果!!

1月28日(日)に東員町武道館で開催された上記大会において、木曾岬町スポーツ少年団柔道教室が団体戦で準優勝という輝かしい成績を収められました。



団体戦 準優勝

選手 先鋒：加藤 聡さん(栄)
次鋒：上野 涼介さん(和泉)
中堅：留場 早葵さん(小林)
副将：金田はるかさん(中和泉)
大将：佐久間竜聖さん(桑名市)

また、個人戦においても右記のとおり多数入賞しました。

今後のさらなる活躍を期待しています。



個人戦

小学生20kg級 準優勝：黒宮 琉矢さん(和泉)
30kg級 3位：山口 達也さん(和泉)
50kg級 3位：留場 琉生さん(小林)
敢闘賞：加藤 聡さん(栄)
中学生男子
軽量級 3位：高井 純平さん(西白鷺川)
重量級 3位：白石 慧士さん(加路戸)
女子 準優勝：松永 理瑚さん(雁ヶ地)
敢闘賞：伊藤 進夢さん(西白鷺川)

第32回木曾岬輪中駅伝大会が開催されました!

2月4日(日)“第32回木曾岬輪中駅伝大会(主催: 体育協会、後援: 中日新聞社)”が開催されました。

本大会は一般の部・中学生男子の部・中学生女子の部・スポ少の部の4部門で行われ、一般・中学生の部は木曾岬町役場から北部クリーンセンター前までの往復2km、スポ少の部は木曾岬町役場から西対海地神社前までの往復1.5kmを6走者で競う駅伝大会となり、今回は一般の部に6チーム、中学生男子の部に4チーム、中学生女子の部に4チーム、スポ少の部に4チームの全18チームで競技が行われました。

晴天のなか、約150名の選手達は町内を激走しました。

ゴール後には豚汁が振舞われ、選手たちは体を温めながら、完走の喜びを分かち合っていました。

主な結果は次のとおりです。



●部門別総合成績

		優 勝	準 優 勝	第 3 位
一 般 の 部	チーム名/タイム	美し国 駅 伝 チーム/0:54'08"	ガ ー ヒ ー/0:54'22"	技 術『ハステム』/1:02'52"
中学生男子の部	チーム名/タイム	木曾岬中学校サッカー部/0:55'24"	木曾岬中学校軟式野球部/0:57'53"	Yasaka(ヤサカ)/1:10'02"
中学生女子の部	チーム名/タイム	イカすみパスタ/1:04'26"	ブルゾン/1:11'52"	イカすみうどん/1:13'31"
スポーツ少年団の部	チーム名/タイム	木曾岬ラッキーキッズA/0:40'35"	木曾岬ラッキーキッズB/0:41'16"	木曾岬柔道教室A/0:53'16"



【美し国駅伝チーム】



【木曾岬中学校サッカー部】



【イカすみパスタ】



【木曾岬ラッキーキッズ】

シリーズ

みんなの給食 ～子どもの健やかな成長のために～

まだまだ寒い日が続きますが、お子さまはいかがお過ごしでしょうか。寒さに負けない体をつくるためにも、栄養バランスのとれた給食をしっかりと食べてもらいたいと考えています。

さて、2月5日に、木曾岬漁業協同組合さんから海苔を寄附いただきました。2月6日の給食で提供し、子どもたちは喜んで食べていました。1枚にごはんを全部乗せて丸める子、海苔を半分に切って2回に分けて巻き寿司のようにする子、もっと細かく切ってごはんを巻く子・・・さまざまな方法で海苔を楽しんでいました。



幼小中
で
大
好
評
で
し
た
!

木曾岬町子ども議会開催 ～小学生が一般質問を疑似体験～

2月7日(水)に木曾岬町議会議場で小学校6年生児童を対象とした「子ども議会」が開催されました。毎年この時期に開催され、学習活動の一環として貴重な経験の場となっています。12回目となる今回は、6年生2クラスが4題ずつ、質問内容を事前に考え、一般質問に臨みました。議長も児童4名が交替で務め、緊張した面持ちではありましたが、スムーズな議事進行を行うことができました。

一般質問に立った子ども議員の内容は、「学校の洋式トイレを増やしてほしい」「町の防災対策を教えてください」など、自分たちの生活に密着した大人顔負けの鋭いものばかりで、子どもたちの意識の高さがうかがえました。それぞれの質問に対しては、町役場各担当課長より丁寧な答弁があり、子どもたちの真剣な眼差しで聞き入る姿が見られました。

最後は、クラスごとに「どんな時も話し合い、協力して解決していきます」「一人一人が自分で考え、行動できるクラスにします」という「子ども議会宣言」が可決され、閉会しました。

子ども議会の質問項目と質問議員**【6年A組】**

新原 理帆 議員	野良猫を減らすための対策について
浅井 優人 議員	防災ステーションについて
佐藤 有真 議員	ごみ対策について
道藤 瞳子 議員	公園の増設について

【6年B組】

大橋 凧沙 議員	バス停とバスの運行本数について
服部亜沙美 議員	町内の街灯について
浅井 麗奈 議員	学校と運動場のトイレについて
橋之爪さつき 議員	町民の健康促進について

**教育関連施設開館日のお知らせ****町 体育館** 体育館シューズを持参の上、お越しください。

- ◎ 一般開放日
卓球、バドミントンなど、道具の貸し出しを行っています。
自由に使用できます。
11日(日) 午前9時～午後4時 25日(日) 午前9時～正午
- ◎ 軽スポーツ教室
スポーツ推進委員による軽スポーツ教室を行ないます。
インディアカやファミリーバドミントンなどを実施していますのでぜひ体育館へお越しください。
25日(日) 午後1時～午後4時

文 化 資 料 館

- ◎ 開館日
毎週日曜日
午前9時～午後4時

**北 部 公 民 館**

- ◎ 開館日
火～日 (祝日を除く)
午前8時30分～午後5時

町 図 書 館

- ◎ 開館日
火～日
火～木 午前10時～午後6時
金 正午～午後8時
土・日・祝 午前9時～午後5時

成人編

地域包括ケアシステムの構築（高齢者など地域にお住まいの方が介護・医療が必要になっても最期まで住み慣れた地域でできる限り自分らしい暮らしを続けることができる仕組み）に向けて、

今回は「在宅医療・介護連携推進事業」についてご報告します。

在宅医療・介護連携推進事業の中で様々な取り組みがあります。

●「トマッピーネットワーク」(平成29年4月開設)

在宅で療養生活する方と関わる専門職同士が、その方の情報を共有し、ケアするときに気をつけたり、確認することができるツールです。例えば、「自宅での転倒が多い様子がうかがえます」と書き込めば、デイサービスやヘルパー利用時に注意していただいたり、必要であれば動作時の注意点など専門職ならではのアドバイスをしていただけます。ネットワーク上に情報を書き込み、関わっているチームの人が共有し、よりよい医療や介護サービス等が提供できるようにするためのものです。

他の地域でも導入されているところがあり、その地域のサービス事業所や病院などとチームを組んでケアにあたっています。

●在宅医療・介護連携推進講演会(平成29年11月11日(土))

桑名市と共同で、NTNシティーホールで『い(生・逝)きかた』は自分で決めると題し、終活ジャーナリスト金子稚子氏からご講演いただきました。夫の闘病とその死(生き方)に寄り添った経験のお話があり、誰にも起こりうる「もしも」の時を考えるきっかけをいただきました。

夫や子どもと
話そうと思う。

感想

自分はどうしたいかを
家族に伝えておく。

家族と話をすることが
大切だと思った。

講演会のもう一つに「アドバンス・ケア・プランニング」についての説明があり、「あなたにとって大切なこと」「あなたが受ける治療やケアの希望」「あなたの代わりに判断は誰がしてほしい」などが記入できるシートについての説明もありました。

その他、多職種連携研修会、在宅医療・介護連携に関わる課題抽出、近隣市町との連携等により、医療の提供と介護サービスがうまく連携し、入院時・退院時にスムーズに移行できるように、専門職同士のつながりや仕組みづくりを検討中です。

病院で最期を迎えるという選択肢以外に、最期まで在宅で療養するという選択肢が可能になるよう取り組みを進めています。皆さまも「もしも」の時にどうしたいか考えてみるきっかけにしてみてください。

平成30年4月より
「木曾岬町認知症初期集中支援チーム」
が活動します

認知症の方(疑われる方も含む)で医療・介護サービスを受けていない方、症状が強く対応に困っている方に対し、認知症サポート医・介護系専門職・医療系専門職等が協力し、困りごとに対し、専門的・集中的に支援を行います。

認知症について、ご相談・お問い合わせは地域包括支援センター(☎68-8183)へ

3月カレンダー

主な行事	場所	時間	備考
8 ㊦・すくすくひろば	保健センター	午前10時～11時30分	
9 ㊦・育児相談	保健センター	午後1時30分～3時	
12 ㊦・音楽療法（子育てサロン）	福祉・教育センター集会室	午前10時30分～11時30分	
15 ㊦ ・北勢地域若者サポートステーション 出張相談in木曾岬 ・歯っぴい指導室	福祉・教育センター 保健センター	午前9時30分～11時30分 午後1時30分～2時30分	要予約 ☎059-359-7280
18 ㊦・伸びゆく木曾岬町のふれあい広場2018			人権相談同時開催
22 ㊦ ・幼稚園・保育園 卒園式 ・カウンセリング	中部・南部幼稚園保育園 保健センター		要予約☎68-6119
24 ㊦・幼・小・中学校春休み開始			
25 ㊦・日曜役場	役場 住民課・税務課	午前8時30分～午後5時	収納・証明業務
29 ㊦・カウンセリング	保健センター		要予約☎68-6119

4月カレンダー

1 ㊦・さくらまつり	鍋田川いこいパーク	午前10時～午後3時	
------------	-----------	------------	--

3月の納付

納付をお忘れなく!

- 幼稚園授業料(3/27納期限) 3月分
- 保育園保育料(3/27納期限) 3月分

口座振替の方は振替不能とならないよう通帳の残高をお確かめください。

中部国際空港よりお知らせ

航空機騒音については
航空機騒音・テレビ電波障害相談室をご利用ください。

- 電話/0569-38-7860(直通)(午前9時～午後6時)
 - FAX/0569-38-7859
- ※時間外は留守番電話にて対応します。

夜間・休日電話	40-9008
平日夜間 午後5:15～翌日 午前8:30/土・日・祝日・年末年始	
総務政策課	68-6100
危機管理課	68-6101
税務課	68-6102
住民課	68-6103
福祉健康課	68-6104
産業課	68-6105
建設課	68-6106
会計課	68-6107
議会事務局	68-6108
教育委員会	68-1617
保健センター	68-6119
町立図書館	40-9010



● 町のホームページ
<http://www.town.kisosaki.lg.jp/>

家庭ごみ、資源ごみ収集日程

※収集日程については行事・健康カレンダーをご確認ください。

	A 地区	B 地区
対象地区	新加路戸・上加路戸・中加路戸・大新田・外平喜・近江島・西対海地・田代・脇付・雁ヶ地・福崎・上見入・東見入・下見入・辰高・上和泉・下和泉・中和泉・小和泉・小林・栄・中栄・第2栄	富田子・新富田子・東富田子・豊崎・川先・藤里台・西白鷺川・白鷺・源緑・下藤里・上藤里・松永・南栄・かおるヶ丘・なぎざ台
可燃ごみ	毎週月・木曜日 1日・5日・8日・12日・15日 19日・22日・26日・29日	毎週火・金曜日 2日・6日・9日・13日・16日 20日・23日・27日・30日
不燃ごみ	毎月第1・第3水曜日 7日・21日	
プラスチック製容器包装	毎週水曜日 7日・14日・21日・28日	
粗大ごみ	毎月第2水曜日 14日	毎月第4水曜日 28日
資源ごみ	毎月第4日曜日 25日	

家庭ごみ収集におけるお願い

- ※ごみ減量にご協力をお願いします。(資源ごみ、廃品回収をご利用ください。)
- ※生ごみなど水分の多いものは、水切りを十分に行ってください。
- ※プラスチック製容器包装は分別して専用のごみ袋に入れてください。

災害外国人サポーター研修を 開催しました

2月8日、役場4階会議室にて、三重県主催による、災害時における外国人サポーター研修を地域住民と職員が一緒に学びました。

三重県国際交流財団の職員による避難者への対応の講義を受け、三重県が作成した「つ・た・わ・るキット」*を活用して、外国人の避難者を想定した避難所運営訓練を行いました。

※災害発生時に被災した外国人への支援がスムーズに行えるよう、また支援方法を標準化するために三重県が作成したツール。多言語表示やピクトグラム(絵表示)、多言語の避難所名簿、用語集などが入っています。



住民と職員が言葉の通じない外国人に説明